



1月号の目次

- 2 新年のごあいさつ
- 4 2022年を振り返って
- 5 政治家などの寄附禁止
- 6 令和5年度玖珠町会計年度任用職員募集
- 8 令和5年度玖珠九重行政事務組合会計年度任用職員募集、かんきょう情報
- 9 シリーズSDGs⑯
- 10 国保だより
- 11 わがまち健康情報
- 12 公民館だより、久留島武彦記念館だより
- 13 わらべの館だより
- 14 隣保館だより
- 15 人権作文
- 16 くらしの情報
シリーズ防災 / シリーズ障がい福祉 / 確定申告の準備はお早めに / 20歳になったら国民年金 / スマートフォン相談窓口と出張講座をご活用ください / オレンジカフェくす / 償却資産の申告について / ご自宅の太陽光発電設備は償却資産かも / マイナンバーカード時間外窓口を開設します / 農業振興地域整備計画の変更申請の受付再開について / 令和5年度奨学生募集 / 旧優生保護法相談窓口 / 水道管の凍結防止について / こちら110 / ごみ出しカレンダー / ねこの引き取り / 日曜休日当番医 / その他各種募集・試験・相談など
- 25 まちのわだい
- 28 おでかけ情報 / ベビー＆キッズルーム
- 29 目次 / 町長コラム「にぎりめし」 / おくやみ 他
- 30 お誕生 / わが家のアイドル / お詫びと訂正 他



にぎりめし

No.56 文:玖珠町長宿利政和

昨年の新年号では、「寅は一夜に千里走る」行動力を象徴する干支であることから、今まで以上に「行動力と決断力」を持って、取り組むことを一年の目標としていました。

その一年の締めくくりともいいくべき、先月12月定例議会の一般質問で、ある議員から「今年の振り返りと新年の抱負を町長に聞きたい」と問われ、私は振り返りとして「カウベルランド問題の解決や三日月の滝公園の経営が再開できた。台湾との友好協定締結で交流人口増加に繋ぐきっかけができた。」と、成果と共に、町民の皆様や議員各位に対して、一年間の感謝の言葉を述べました。

続いて抱負として、第一に「コロナの影響により、行事や催事などが少なくなり、皆さんとの交流も減少した。新年は町民の皆さんと意見交換を積極的に進めたい。」、第二に「掲げている公約を着実に実行していきたい」とお答えしました。

議会での答弁は、直接町長に対する質問であっても、内部協議を踏まえて回答しますので、答弁はここで終わりましたが、私の内心では、この時、第三番目の答えが密かに用意されていました。…それは「少し減量を考えています!?」という個人の目標です。もちろん私の心の中でのつぶやきですが、もし、議場で発言し、私の公約になってしまふと、これこそ実行性を問われますので、「自分への言い聞かせ」として、私の心の中だけで回答させていただきました。

皆さんも掲げた目標が実現できるよう、今年も一緒に頑張りましょう！

 人口と世帯
(前月比) 11月末現在

人 口	14,407人 (-45)
世帯数	6,613戸 (-15)
男	6,971人 (-23)
女	7,436人 (-22)

令和4年交通事故の概況 (令和4年11月末現在)

地域別	人身事故 発生件数	物損事故 発生件数	発生件数計	死 者 (人)	負傷者 (人)
北山田	7	37	44	1	9
森	3	43	46		9
中央	3	36	39		3
玖珠	7	122	129		8
西部		10	10		
八幡		16	16		
山浦	2	7	9		5
古後		9	9		
小計	22	280	302	1	34



おくやみ申し上げます (敬称略)

自治区名	氏 名	年齢	届出人
長 小 野	村上 利明	89	赤峯 浩
広 瀬	穴井 順吾	90	和典
新 田 中	平原 悅子	83	一幸
唐 杉	麻生 喬壽	94	裕之
元 本 町	廣澤 俊幸	76	悦子
灰 原	柳井田忠一	95	徹
山 王	日隈兎三郎	83	順子
上 引 治	小幡 芳子	95	博文
大 畑	緑 房子	90	信介

令和4年11月9日から令和4年12月8日までに届出のあった町内居住の死者者。

(ご家族が町報への掲載を希望された方のみ)

自治区名	氏 名	年齢	届出人
寺 村	山田寺不二夫	92	和人
井 の 尻	沖津 稔	80	孝司
金 山 町 中	久保 節子	92	洋一郎
田 の 口	高倉 永喜	75	慶一
西 3	古後キヌ子	90	里至
中 山 田	吉武 文子	97	勝
朝 見	魚返 元喜	72	誠
錦 町 下	中村チヅ子	97	ハル子
平 川 下	樋口 洋子	84	美穂

問 住民課 総合窓口班 ☎ (72) 1113